

保幼小中一貫教育だより ～豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる～



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第108号 R6. 1. 9

今年の干支は甲辰(きのえたつ)
～これまでの努力が実る年～



令和6年(2024年)が始まりました。1月8日(祝・月)には、ユーベルホールにおいて「はたちのつどい」が開催され、立派に成長された新成人約120人に参加いただきました。毎年感じることは、新成人のマナーの良さ、礼儀正しさ、友を大事にする心、これも学校・家庭・地域の皆様のおかげだと思います。

【はたちの集い】



さて令和8年4月、東・西地区それぞれに義務教育学校が開校するまであと2年と3カ月。色々な準備が同時並行で進んでいる内容を紹介いたします。

- 吉川中学校生は、工事期間中の令和6～7年度、光風台小学校で教育活動を行います。
*2年間、吉川中学校生、光風台小学校生、保護者、地域の皆さんにはご負担をおかけしますが、どうかよろしくお願い致します。(※学校と事務局で、月2回調整会議を開催・検討)
- 光風台小学校では、昨年11月より吉川中学校生を受け入れる工事が始まっています。
- 新7年生(中学1年生)から新しい標準服を着用するため、業者による採寸が始まっています。
- 東、西の校名に続き校章も各3案に絞られ、児童・生徒の投票で決まります。
- 「小中一貫教育カリキュラム」を活用し、各教科で研究授業を実施しています。
- 豊能町独自の「とよの未来科」が各学校園所で始まりました。
- 開校準備委員会各部会(学校運営協議会)で色々な検討を進めて頂いています。
*内容により東西合同開催を行うなど、委員の皆様、本当にお世話になっています。

【標準服の展示会】

●校名、校章、校歌→総務部会

●標準服、体操服等→標準服等検討部会

●PTAの在り方 →西地区PTA部会(令和6年度～)

●通学路→西地区通学路等安全対策部会(令和6年度～)



English Lesson in 東ときわ台小学校

11月28日に東ときわ台小学校1、2年生の英語の授業を参観しました。保育所・幼稚園で英語に触れてきた1年生の子どもたちは、小学校英語指導助手(ALT)と専科教員との英語の授業をととても楽しみにしていました。ABCの歌を歌ったり、「How are you? - I'm happy!」などの自分の気持ちを表現する仕方を練習して、クラスメイトにインタビューをしたりして様々な英語をたくさん元気よく話していました。

2年生は、1年生で学習してきた気持ちの表現に加え、体の部位の名称を曲に合わせて楽しそうに歌っていました。今回は新たに天気や季節の名称の学習をしました。「stormy(嵐の)」、「windy(風の強い)」、「winter(冬)」は少し言い方が難しそうでしたが、頑張って口に出そうとしていました。授業の終わりには、児童が本日学習したフレーズを一人ひとりALTに確認してもらった後、スタンプカードにスタンプを押してもらいました。授業外の時間にもALTと英語で話をするスタンプがもらえる取り組みをされていました。子どもたちにとって英語を話すことは、身近なことのようです。



授業後のALTとの会話でスタンプがもらえます。



スタンプカードです。たくさん集まりました。



「えいごではなそう」のポスターです。

「とよの未来科」豊能町研究指定校 公開授業 ～吉川小学校より～

12月14日に吉川小学校2、3年生が初谷川付近で国蝶オオムラサキの幼虫採集を行いました。オオムラサキの幼虫は、枯れ葉などをめくっていくと見つかりました。しかし、オオムラサキの幼虫とよく似たゴマダラチョウの幼虫もたくさんいました。違いは、背中突起が4つあるものはオオムラサキで、3つあるものはゴマダラチョウになります。今回は、オオムラサキよりもゴマダラチョウの幼虫のほうがたくさん見つかりました。

今後は、小学生が吉川小学校の飼育小屋で大切に飼育し、さなぎ、蝶という順序で変態して行く様子を観察します。蝶になったときには、自然に返します。子どもたちは、小さな生き物の大切な命のつながりを認識することと思います。

ゴマダラチョウの幼虫

幼虫はどこにいるんだろう?

地域サポーターの方のお話

オオムラサキの幼虫は何頭見つけた?

